

2026年5月11日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

地方創生と高配当で拓く日本株投資の新潮流
『SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド(成長型)／(年4回決算型)』
愛称: はばたく TSUBASA(成長型)／はばたく TSUBASA(分配重視型)
募集設定のお知らせ

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社は、日本の地方創生と高配当株式投資を組み合わせた公募投資信託「SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド(成長型)」および「SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド(年4回決算型)」(以下、総称して「本ファンド」)について、2026年5月27日から設定・運用を開始いたします。

本ファンドは、「TSUBASA アライアンス」参加10行の地方銀行株^{※1}、その各地域経済に関連の深い企業の株式^{※2}、そして市場平均を上回る配当利回りを有する日本の高配当株式という3つの投資テーマを融合させた独自のポートフォリオを構築いたします。

「ファンドの仕組みと投資対象の概要」等については、次項をご参考ください。

ファンド名	SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド(成長型) SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド(年4回決算型) (愛称: はばたく TSUBASA(成長型)／分配重視型)
投資対象資産／地域	国内株式
信託報酬(年率・税込)	年0.968%
決算頻度	(成長型)年2回 / (年4回決算型)年4回
投資方針	”TSUBASA アライアンス”の構成銘柄 ^{※1} およびその各地域に関連の深い企業 ^{※2} の株式ならびに日本の高配当株式に投資します。
NISA 対応	「成長投資枠」対象(予定)
設定・運用開始日	2026年5月27日(予定)

本ファンドの最大の特長は、2015年に「TSUBASA 金融システム高度化アライアンス」として発足した地銀広域連携の枠組みである「TSUBASA アライアンス」に着目した点にあります。現在、北洋銀行・東邦銀行・第四北越銀行・群馬銀行・千葉銀行・武蔵野銀行・伊予銀行・滋賀銀行・中国銀行・琉球銀行の10行が参加しており、全国各地域を網羅するネットワークを形成しています。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供するとともに、地方創生と株主価値向上に資する運用の実践を通じ、投資家の皆さまの長期的な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1 「TSUBASA アライアンス」ホームページ等を参照

※2 「TSUBASA アライアンス」の各地域に関連が深く、地域経済や日本の発展・活性化に貢献すると考えられる企業を指します。

【本件に関するお問い合わせ先】**

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

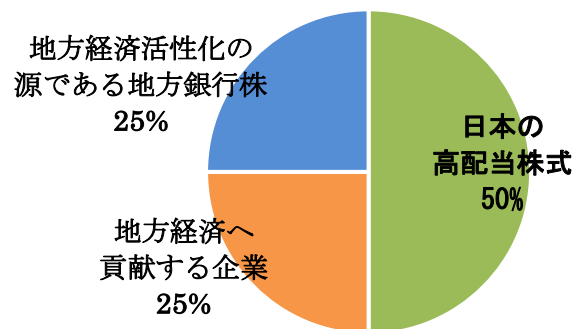
(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)

ファンドの仕組みと投資対象の概要

本ファンドは、ファミリーファンド方式により「SBI 地方創生マザーファンド」及び「SBI 日本高配当株式マザーファンド」を通じて以下の3つのテーマに基づいた日本株式に投資します。

テーマ①	<p>地方経済活性化の源である地方銀行株</p> <p>SBI 地方創生マザーファンドを通じて、「TSUBASA アライアンス」参加 10 行及び持ち株会社の株式に投資</p>
テーマ②	<p>地方経済へ貢献する企業の株式</p> <p>SBI 地方創生マザーファンドを通じて、「TSUBASA アライアンス」の各地域に関連の深い企業の株式に投資</p>
テーマ③	<p>日本の高配当株式</p> <p>SBI 日本高配当株式マザーファンドを通じて、配当利回りが市場平均を上回ることを基本とし、配当状況・企業のファンダメンタルズ・バリュエーション等を勘案して銘柄を厳選し、高水準のインカムゲインと中長期的な値上がり益によるトータルリターンを追求します。</p>

投資テーマ別ウェイト※3



【ご参考】「TSUBASA アライアンス」について

「TSUBASA アライアンス」は、2015 年 10 月に経営統合によらない地銀広域連携の枠組みとして「TSUBASA 金融システム高度化アライアンス」として発足しました。2025 年 3 月末現在、参加 10 行の合計規模は、総資産 99 兆円・預金量 79 兆円・貸出金 60 兆円・法人顧客 221 万先・個人顧客 2,380 万人となっております。

北洋銀行(北海道)	東邦銀行(福島県)	第四北越銀行(新潟県)	群馬銀行(群馬県)	千葉銀行(千葉県)
武蔵野銀行(埼玉県)	滋賀銀行(滋賀県)	伊予銀行(愛媛県)	中国銀行(岡山県)	琉球銀行(沖縄県)

※3 資金動向、市況動向等に急激な変化が生じたとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

※4 「TSUBASA アライアンス」ホームページ等を参照